

## 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月5日

上場取引所 東大 名

上場会社名 コスモ石油株式会社  
 コード番号 5007 URL http://www.cosmo-oil.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部IR室長  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

(氏名) 木村 彌一  
 (氏名) 新井 勢伊子  
 配当支払開始予定日

TEL 03-3798-3180  
 平成20年12月9日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	2,014,517		65,868		64,188		30,511	
20年3月期第2四半期	1,601,132	9.0	43,474	10.5	48,847	3.4	23,234	10.4

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
21年3月期第2四半期	36.02		34.82	
20年3月期第2四半期	34.62		33.19	

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第2四半期	1,806,015		493,280		25.8		549.63	
20年3月期	1,627,903		469,726		27.2		522.84	

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 465,599百万円 20年3月期 442,912百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期		3.00		5.00	8.00	
21年3月期		3.00			8.00	
21年3月期(予想)				5.00	8.00	

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	4,030,000	14.4	78,000	6.9	75,000	20.5	19,000	46.0	22.43	

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(注)詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等] 4.その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等] 4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの  
会計基準等の改正に伴う変更 有  
以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等] 4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	847,705,087株	20年3月期	847,705,087株
期末自己株式数	21年3月期第2四半期	584,643株	20年3月期	575,168株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	847,124,838株	20年3月期第2四半期	671,142,997株

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.平成20年5月9日に公表いたしました通期の業績予想について、本資料において修正しております。本資料に記載されている業績見通し等の将来の記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記業績予想に関する事項は、2ページ[定性的情報・財務諸表等]3.連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

2.当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間(平成20年4月～9月)の連結経営成績は、売上高2兆145億円(前年同期比+4,134億円)、営業利益659億円(前年同期比+224億円)、経常利益642億円(前年同期比+154億円)、四半期純利益305億円(前年同期比+73億円)となりました。

なお、セグメント別の経営成績は、以下のとおりです。

- ① 石油製品事業につきましては、原油価格の高騰を受け適正な市況構築に努めてまいりましたが、自家使用燃料代等のコストも増加致しました。また販売数量は、ガソリンを中心に価格高騰による消費の抑制や燃料転換などにより減少しました。一方で、8月以降原油価格は下落したものの高値で推移したことで、たな卸資産の在庫評価の影響が売上原価を押し下げたこと等により増益となりました。

石油化学事業につきましては、原料価格の上昇により昨年に比べマージンが縮小したことにより減益となりました。

以上の結果、石油事業の経営成績は、売上高1兆9,677億円(前年同期比+4,031億円)、営業利益362億円(前年同期比+81億円)、経常利益352億円(前年同期比+53億円)となりました。

- ② 石油開発事業につきましては、販売数量の減少や為替差損の発生などありましたが、原油価格の高騰を受け、売上高479億円(前年同期比+121億円)、営業利益296億円(前年同期比+114億円)、経常利益295億円(前年同期比+76億円)となりました。

- ③ その他の事業につきましては、引き続き合理化・効率化に努めた結果、売上高450億円(前年同期比+60億円)、営業利益9億円(前年同期比+1億円)、経常利益10億円(前年同期比+0億円)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

- ① 当第2四半期末の総資産は、1兆8,060億円となり、前期末比1,781億円の増加となりました。これは、原油価格高騰により、たな卸資産等が増加したことによるものです。純資産は4,933億円、前期末比236億円の増加となり、自己資本比率は25.8%となりました。

- ② 当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動は、原油価格高騰などに伴うたな卸資産等が増加したことにより649億円のマイナスとなりました。投資活動は、固定資産の取得による支出等により297億円のマイナスとなりました。財務活動は、運転資金の借入等により1,102億円のプラスとなりました。

以上により、当第2四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末比143億円増加の970億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、前回(平成20年5月9日公表)の通期連結業績予想と比較し、原油価格の上昇に伴い、売上高4兆300億円(前回公表比+3,300億円)、営業利益780億円(前回公表比+30億円)、経常利益750億円(前回公表比+20億円)、当期純利益190億円(前回公表比△50億円)となる見通しです。

なお、今回の見通しは、通期(4-3月)の原油価格102.5\$/bbl、為替レート105.2円/\$を前提としております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

「たな卸資産に含まれる未実現処理の消去の算定方法」、「たな卸資産の評価方法」、「法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法」について、簡便な会計処理を採用しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

当社及び一部の連結子会社における税金費用については、実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第 13 号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 16 号)を第1四半期連結会計期間から早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

これに伴う、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

3. 第 1 四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)を適用しております。

これに伴い、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ 32,051 百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	86,985	72,193
受取手形及び売掛金	310,219	293,549
有価証券	11,492	10,992
商品及び製品	192,249	117,060
半製品	121,737	86,254
原材料	110,570	93,530
未着原材料	112,949	125,177
仕掛品	3,315	2,425
その他のたな卸資産	33,608	15,644
その他	126,411	117,247
貸倒引当金	△408	△352
流動資産合計	1,109,131	933,721
固定資産		
有形固定資産		
土地	306,550	308,277
その他(純額)	229,132	220,746
有形固定資産合計	535,682	529,023
無形固定資産	8,866	9,779
投資その他の資産		
その他	153,457	156,603
貸倒引当金	△1,122	△1,224
投資その他の資産合計	152,334	155,378
固定資産合計	696,883	694,182
資産合計	1,806,015	1,627,903
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	351,054	312,656
短期借入金	354,576	257,100
1年内償還予定の社債	1,000	2,500
未払金	162,189	163,493
未払法人税等	27,854	21,688
その他	53,698	54,589
流動負債合計	950,373	812,027
固定負債		
新株予約権付社債	18,000	18,000
長期借入金	262,814	244,004
特別修繕引当金	6,978	7,367
退職給付引当金	6,191	6,300
その他	68,377	70,476
固定負債合計	362,361	346,149
負債合計	1,312,734	1,158,176

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	107,246	107,246
資本剰余金	89,441	89,442
利益剰余金	241,633	215,388
自己株式	△128	△125
株主資本合計	438,193	411,952
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,980	5,909
繰延ヘッジ損益	12,047	14,603
土地再評価差額金	11,106	11,084
為替換算調整勘定	△729	△638
評価・換算差額等合計	27,405	30,960
少数株主持分	27,681	26,814
純資産合計	493,280	469,726
負債純資産合計	1,806,015	1,627,903

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	2,014,517
売上原価	1,874,488
売上総利益	140,028
販売費及び一般管理費	74,160
営業利益	65,868
営業外収益	
受取利息	875
受取配当金	638
持分法による投資利益	3,455
その他	3,441
営業外収益合計	8,410
営業外費用	
支払利息	5,406
為替差損	2,559
その他	2,125
営業外費用合計	10,091
経常利益	64,188
特別利益	
固定資産売却益	6,455
投資有価証券売却益	129
特別利益合計	6,585
特別損失	
固定資産処分損	1,367
減損損失	635
特別損失合計	2,002
税金等調整前四半期純利益	68,770
法人税等	36,853
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,404
四半期純利益	30,511

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	68,770
減価償却費	17,074
のれん償却額	29
固定資産処分損益(△は益)	1,367
減損損失	635
引当金の増減額(△は減少)	△506
受取利息及び受取配当金	△1,513
支払利息	5,406
為替差損益(△は益)	1,300
持分法による投資損益(△は益)	△3,455
固定資産売却損益(△は益)	△6,455
生産物分与費用回収権の回収額	6,164
売上債権の増減額(△は増加)	△17,125
たな卸資産の増減額(△は増加)	△134,686
仕入債務の増減額(△は減少)	38,841
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△8,254
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1,174
その他	△1,348
小計	△32,581
利息及び配当金の受取額	4,022
利息の支払額	△5,176
法人税等の支払額	△31,199
営業活動によるキャッシュ・フロー	△64,934
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△31,371
有形固定資産の売却による収入	9,445
投資有価証券の取得による支出	△1,174
無形固定資産及び長期前払費用等の取得による支出	△5,341
短期貸付金の増減額(△は増加)	△929
その他	△370
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,742
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	120,112
長期借入れによる収入	46,130
長期借入金の返済による支出	△49,396
社債の償還による支出	△1,500
配当金の支払額	△4,237
少数株主への配当金の支払額	△914
その他	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	110,182
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,211
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	14,294
現金及び現金同等物の期首残高	82,674
現金及び現金同等物の四半期末残高	96,968

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5)セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	石油事業 (百万円)	石油開発 事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	1,967,339	24,410	22,766	2,014,517	—	2,014,517
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	409	23,523	22,226	46,160	(46,160)	—
計	1,967,749	47,934	44,993	2,060,677	(46,160)	2,014,517
営業利益	36,190	29,588	900	66,679	(810)	65,868

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分に属する主要な製品名または事業内容

(1)石油事業:揮発油・ナフサ・灯油・軽油・重油・原油・潤滑油・液化石油ガス・アスファルト・石油化学製品等

(2)石油開発事業:原油の生産、採掘及び探鉱

(3)その他の事業:工事業、保険代理業、リース業、旅行業他

2. 所在地別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	1,912,513	102,003	2,014,517	—	2,014,517
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	67,932	195,942	263,874	(263,874)	—
計	1,980,445	297,946	2,278,391	(263,874)	2,014,517
営業利益	36,541	30,158	66,700	(831)	65,868

(注) 1 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1)国又は地域の区分の方法 地理的近接度によっております。

(2)その他の地域に属する主な国又は地域 シンガポール、アメリカ、イギリス、UAE、カタール、オーストラリア

3. 海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

I 海外売上高 (百万円)	278,778
II 連結売上高 (百万円)	2,014,517
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	13.8

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっておりますが、各売上高が少額のため、「海外売上高」として一括して記載しております。

2 主な国又は地域 アジア、北米

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

「参考資料」  
前年同四半期にかかる財務諸表  
(1) 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前中間連結会計期間	
	自 平成 19 年 4 月 1 日	至 平成 19 年 9 月 30 日
I 売 上 高		1,601,132
II 売 上 原 価		1,486,315
売 上 総 利 益		114,816
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		71,342
営 業 利 益		43,474
IV 営 業 外 収 益	(	13,848)
受 取 利 息		886
受 取 配 当 金		1,328
固 定 資 産 賃 貸 料		458
為 替 差 益		3,271
持 分 法 に よ る 投 資 利 益		4,906
そ の 他		2,997
V 営 業 外 費 用	(	8,476)
支 払 利 息		5,919
そ の 他		2,556
経 常 利 益		48,847
VI 特 別 利 益	(	6,531)
固 定 資 産 売 却 益		3,252
投 資 有 価 証 券 売 却 益		60
貸 倒 引 当 金 戻 入 益		184
退 職 給 付 制 度 終 了 益		3,007
そ の 他		26
VII 特 別 損 失	(	3,037)
固 定 資 産 売 却 損		73
固 定 資 産 処 分 損		1,059
減 損 損 失		1,893
そ の 他		11
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益		52,341
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		21,447
法 人 税 等 調 整 額		5,473
少 数 株 主 利 益		2,185
中 間 純 利 益		23,234

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前中間連結会計期間	
	自 平成19年4月 1日	至 平成19年9月30日
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益		52,341
減価償却費		16,571
のれん償却額		27
固定資産処分損		1,059
減損損失		1,893
受取利息及び受取配当金		△ 2,214
支払利息		5,919
持分法による投資損益		△ 4,906
貸倒引当金の増減額		△ 644
その他引当金の増減額		1,751
売上債権の増減額		△ 28,509
生産物分与費用回収権の回収額		4,450
たな卸資産の増減額		△ 72,225
仕入債務の増減額		2,801
その他流動資産の増減額		△ 4,947
前払年金費用の増減額		△ 5,393
その他流動負債の増減額		9,269
その他		△ 3,753
小 計		△ 26,511
利息及び配当金の受取額		2,895
利息の支払額		△ 5,963
法人税等の支払額		△ 11,378
営業活動によるキャッシュ・フロー		△ 40,957
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出		△ 1,398
有価証券の売却による収入		543
有形固定資産の取得による支出		△ 15,787
有形固定資産の処分に伴う支出		△ 529
有形固定資産の売却による収入		5,744
投資有価証券の取得による支出		△ 2,174
投資有価証券の売却による収入		109
無形固定資産及び長期前払費用等の取得による支出		△ 2,751
短期貸付金の増減額		727
長期貸付による支出		△ 322
長期貸付金の回収による収入		459
その他		△ 3
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 15,381
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額		54,305
コマーシャルペーパーの増減額		17,000
長期借入金の返済による支出		△ 29,865
社債の償還による支出		△ 28,800
配当金の支払額		△ 3,357
その他		△ 666
財務活動によるキャッシュ・フロー		8,615
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>		504
<b>V 現金及び現金同等物の増減額</b>		△ 47,219
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>		126,105
<b>VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額</b>		10
<b>VIII 現金及び現金同等物の中間期末残高</b>		78,896

(3)セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) (単位:百万円)

	石油事業	石油開発事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	1,564,332	15,819	20,979	1,601,132	—	1,601,132
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	287	19,945	18,014	38,247	(38,247)	—
計	1,564,620	35,765	38,993	1,639,379	(38,247)	1,601,132
営業費用	1,536,480	17,574	38,150	1,592,206	(34,548)	1,557,657
営業利益	28,139	18,191	843	47,173	(3,698)	43,474

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分に属する主要な製品名または事業内容

(1)石油事業:揮発油・ナフサ・灯油・軽油・重油・原油・潤滑油・液化石油ガス・アスファルト・石油化学製品等

(2)石油開発事業:原油の生産、採掘及び探鉱

(3)その他の事業:工事業、保険代理業、リース業、旅行業他

2. 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) (単位:百万円)

	日本	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	1,548,953	52,178	1,601,132	—	1,601,132
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	46,483	176,205	222,688	(222,688)	—
計	1,595,437	228,383	1,823,821	(222,688)	1,601,132
営業費用	1,566,406	210,336	1,776,743	(219,086)	1,557,657
営業利益	29,030	18,047	47,077	(3,602)	43,474

(注) 1 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1)国又は地域の区分の方法 地理的近接度によっております。

(2)その他の地域に属する主な国又は地域 シンガポール、アメリカ、イギリス、UAE、カタール、オーストラリア

3. 海外売上高

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)における海外売上高は、連結売上高の10%未満となっております。このため、海外売上高及び連結売上高に占めるその割合の記載を省略しております。